

【参考資料】

「第4次大治町総合計画」
中間見直しにかかる
アンケート調査結果報告書

平成28年2月

愛知県 大治町

目次

I. 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査設計	1
3. 回収結果	1
4. 報告書の見方	2
II. 調査結果	3
1. 回答者の属性について	3
2. 生活課題の満足度・重要度について	7
(1) 満足度	8
(2) 重要度	9
(3) 分野別	10
①教育・文化	10
②行財政	11
③健康・福祉	12
④産業、生活・環境	13
⑤地域づくり	14
⑥都市基盤	15
3. 総合評価について	16
4. 協働のまちづくりについて	18
III. その他回答	29
アンケート調査票	31

I. 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、平成 23 年度に策定した「第 4 次大治町総合計画」に基づき、総合計画の進捗状況を確認し、計画の評価を行っていくための基礎資料とするため、住民の皆様の生活環境や町政運営に関する満足度や重要度、ご意見、ご要望などを把握する目的により実施しました。

2. 調査設計

調査地域 : 大治町
調査対象者 : 20 歳以上町民調査
大治町に住んでいる 20 歳以上の方から 3,000 人を無作為に抽出
調査期間 : 平成 27 年 12 月 7 日～平成 27 年 12 月 20 日まで
調査方法 : 調査票による本人記入方式（本人が記入できない場合は家族）
郵送配布・郵送回収による郵送調査方法

3. 回収結果

調査票	調査対象者数 (配布数)	有効回収数	有効回収率
20 歳以上町民	3,000 件	941 件	31.4%

4. 報告書の見方

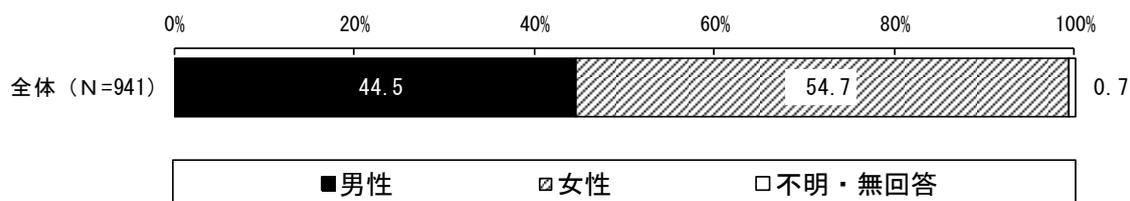
- 回答結果は、小数第2位を四捨五入した有効サンプル数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において、「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。
- グラフ及び表のN数は、有効標本数（集計対象者総数）を表しています。
- クロス集計表中において、「不明・無回答」を除いた第一位を**濃い網掛け**、第二位を**薄い網掛け**で示しています。

Ⅱ. 調査結果

1. 回答者の属性について

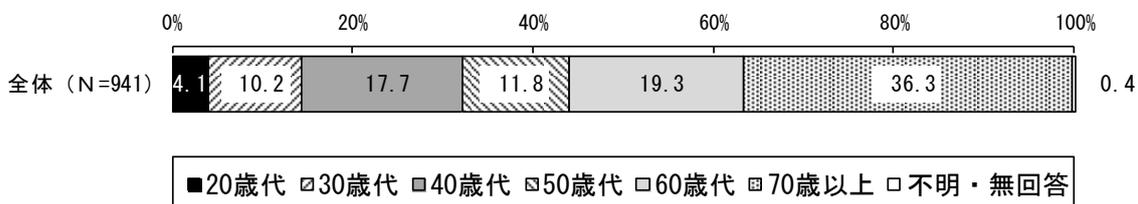
問1 性別（単数回答）

性別について、「男性」が44.5%、「女性」が54.7%と女性の割合がやや高くなっています。



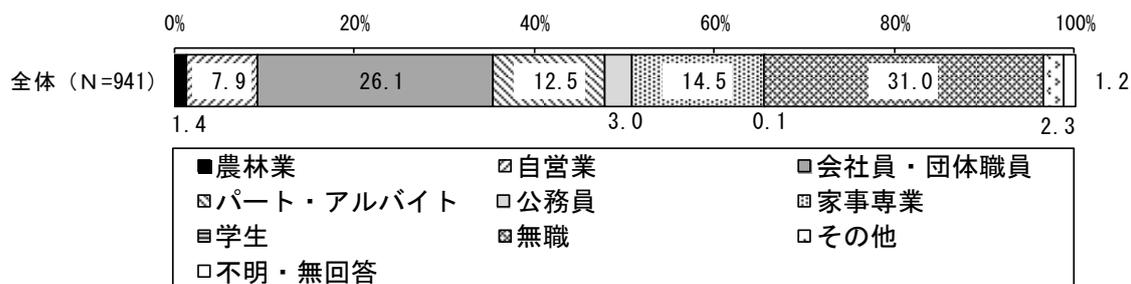
問2 年齢（単数回答）

年齢について、「70歳以上」が36.3%で最も高くなっており、次いで「60歳代」が19.3%となっています。



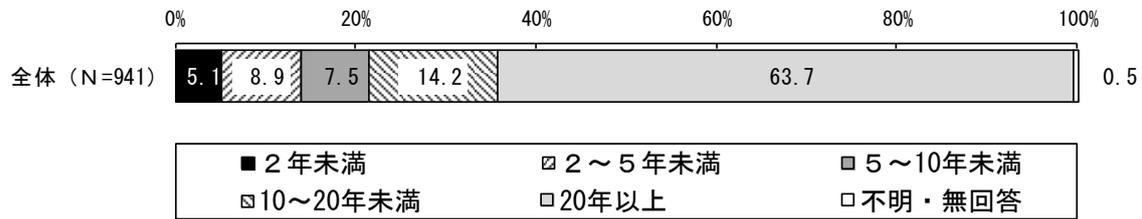
問3 職業（単数回答）

職業について、「無職」が31.0%で最も高くなっており、次いで「会社員・団体職員」が26.1%となっています。



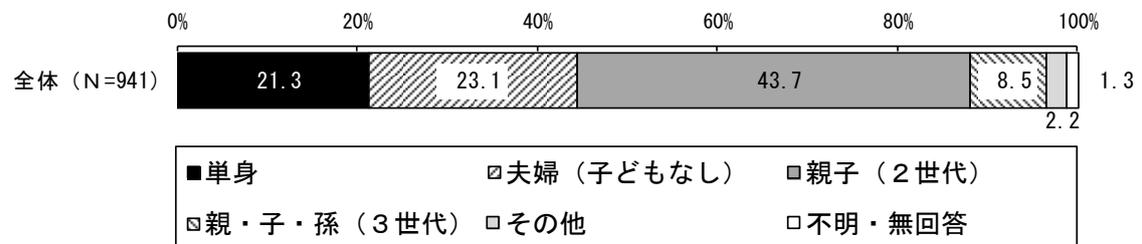
問4 あなたは大治町に何年住んでいますか。(単数回答)

居住年数について、「20年以上」が63.7%で最も高くなっており、次いで「10～20年未満」が14.2%となっています。



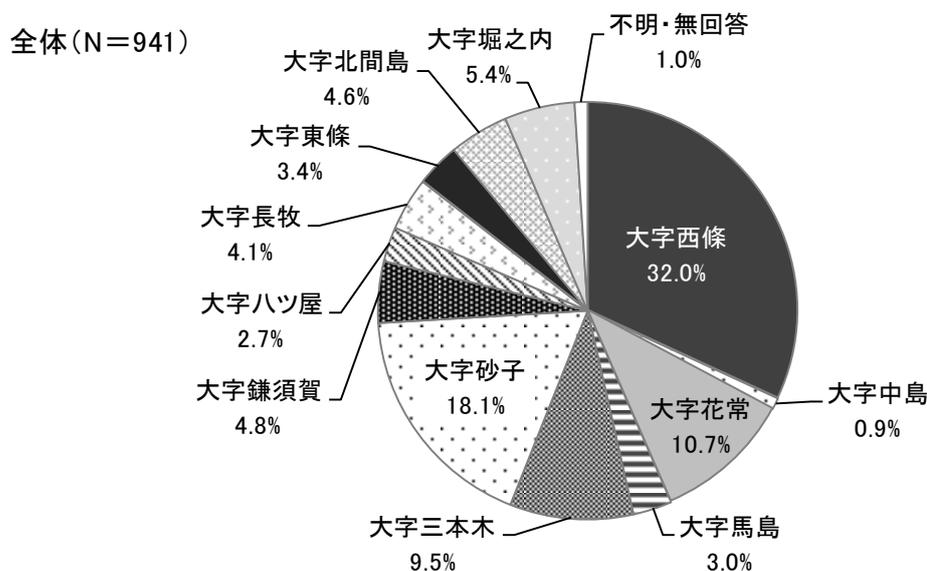
問5 あなたの家族構成はどのようになっていますか。(単数回答)

家族構成について、「親子（2世代）」が43.7%で最も高くなっており、次いで「夫婦（子どもなし）」が23.1%となっています。



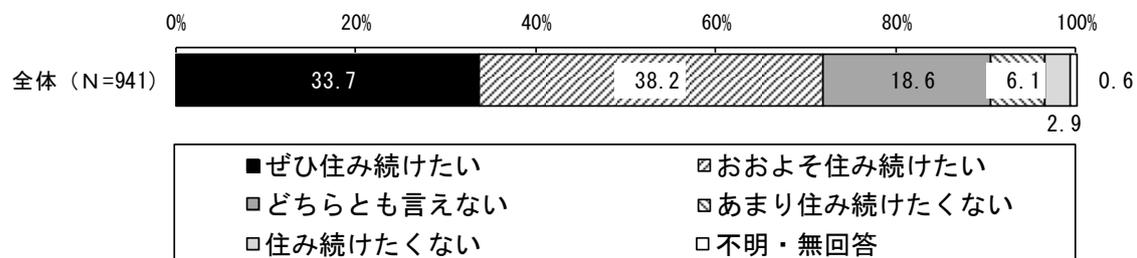
問6 あなたが住んでいる地区はどちらですか。(単数回答)

居住地区について、「大字西條」が32.0%で最も高くなっており、次いで「大字砂子」が18.1%となっています。



問7 あなたは、今後も大治町に住み続けたいと思いますか。(単数回答)

居住意向について、「ぜひ住み続けたい」と「おおよそ住み続けたい」を合わせた『住み続けたい』が71.9%となっており、「あまり住み続けたくない」と「住み続けたくない」を合わせた『住み続けたくない』が9.0%となっています。



問7と他の属性によるクロス集計

性別でみると、男性は『住み続けたい』が73.0%、女性は71.3%となっています。

年齢別でみると、70歳以上で『住み続けたい』が77.2%と最も高く、次いで60歳代が72.5%となっています。

居住年数別でみると、20年以上で『住み続けたい』が78.3%と最も高く、次いで2年未満が66.7%となっています。

居住地区別でみると、大字中島、大字北間島、大字馬島、大字花常で『住み続けたい』が80%以上と高くなっています。

(単位：%)

	ぜひ 住み続けたい	おおそ 住み続けたい	どちらとも 言えない	あまり住み 続けたくない	住み続け たくない	不明・無回答
全体 (N=941)	33.7	38.2	18.6	6.1	2.9	0.6
【性別】						
男性 (N=419)	33.4	39.6	19.1	5.0	2.9	0.0
女性 (N=515)	34.0	37.3	18.4	7.0	2.9	0.4
【年齢別】						
20歳代 (N=39)	23.1	46.2	17.9	7.7	5.1	0.0
30歳代 (N=96)	24.0	46.9	22.9	4.2	2.1	0.0
40歳代 (N=167)	21.0	46.7	20.4	10.8	1.2	0.0
50歳代 (N=111)	20.7	44.1	24.3	9.0	1.8	0.0
60歳代 (N=182)	35.7	36.8	16.5	6.6	3.8	0.5
70歳以上 (N=342)	47.4	29.8	16.1	2.9	3.5	0.3
【居住年数別】						
2年未満 (N=48)	22.9	43.8	18.8	8.3	4.2	2.1
2～5年未満 (N=84)	21.4	44.0	28.6	4.8	1.2	0.0
5～10年未満 (N=71)	18.3	43.7	21.1	12.7	4.2	0.0
10～20年未満 (N=134)	21.6	35.1	29.1	10.4	3.7	0.0
20年以上 (N=599)	41.1	37.2	14.7	4.2	2.7	0.2
【居住地区別】						
大字西條 (N=301)	32.6	38.5	19.3	7.3	2.0	0.3
大字中島 (N=8)	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大字花常 (N=101)	44.6	36.6	12.9	5.0	1.0	0.0
大字馬島 (N=28)	39.3	42.9	14.3	3.6	0.0	0.0
大字三本木 (N=89)	37.1	36.0	13.5	10.1	3.4	0.0
大字砂子 (N=170)	24.1	35.3	29.4	5.9	4.7	0.6
大字鎌須賀 (N=45)	33.3	42.2	15.6	4.4	4.4	0.0
大字八ツ屋 (N=25)	40.0	32.0	12.0	4.0	12.0	0.0
大字長牧 (N=39)	35.9	43.6	15.4	5.1	0.0	0.0
大字東條 (N=32)	37.5	34.4	18.8	3.1	6.3	0.0
大字北間島 (N=43)	32.6	51.2	11.6	4.7	0.0	0.0
大字堀之内 (N=51)	37.3	37.3	21.6	2.0	2.0	0.0

2. 生活課題の満足度・重要度について

生活課題を7分野、89項目挙げ、それらの満足度・重要度をそれぞれ5段階で答えていただきました。満足度、重要度をそれぞれ以下の方法で点数化し、生活課題の満足度と重要度の関係についてみていきます。

【点数化の方法】

満足度	得点	重要度	得点
満足している	2点	重要である	2点
やや満足している	1点	やや重要である	1点
どちらともいえない	0点	どちらともいえない	0点
あまり満足していない	-1点	あまり重要ではない	-1点
満足していない	-2点	重要ではない	-2点
不明・無回答	計算対象外	不明・無回答	計算対象外

上記の点数に回答者数の割合を乗じ、その和をそれぞれの項目の点数とします。

(例)子どもが、自分一人で問題を抱え込んでいない

【満足度】

満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない	不明・無回答
8.8%	14.1%	42.9%	4.7%	1.6%	27.8%

$$\text{点数} = (2 \times 8.8 + 1 \times 14.1 + 0 \times 42.9 + (-1) \times 4.7 + (-2) \times 1.6) \div 100 \approx 0.24$$

※少数点以下第3位で四捨五入

【重要度】

重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	不明・無回答
38.4%	15.7%	19.2%	1.4%	1.0%	24.3%

$$\text{点数} = (2 \times 38.4 + 1 \times 15.7 + 0 \times 19.2 + (-1) \times 1.4 + (-2) \times 1.0) \div 100 \approx 0.89$$

※少数点以下第3位で四捨五入

①教育・文化～⑥都市基盤では、分野ごとに散布図を掲載しています。散布図では、横軸を満足度、縦軸を重要度としており、満足度、重要度ともにその点数が高いものほど満足しており、重要だと感じている生活課題であるといえます。

図内の「a01」などの番号は、図下にある表内の生活課題と対応しています。また、すべての生活課題の満足度点数、重要度点数の平均を「全平均」として表示しています。

	満足度	重要度
◎ 全平均	-0.09	0.80

(1) 満足度

生活課題の満足度は「安全な食べ物を食べることができている」が最も高く、次いで「身近に顔見知りがいいて、声をかけあうことができている」となっています。満足度の上位 10 項目には、『教育・文化』分野の 17 項目のうち 5 項目が含まれています。

一方、「交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる」が最も低く、次いで「公民館図書室が利用したくなるような魅力を持っている」となっています。満足度の下位 10 項目には、『都市基盤』分野の 16 項目のうち 6 項目が含まれています。

順位	分野	項目	点数
1位	健康・福祉	安全な食べ物を食べることができている	0.54
2位	地域づくり	身近に顔見知りがいいて、声をかけあうことができている	0.51
3位	生活・環境	ゴミ収集のしくみがいやすく、機能している	0.50
4位	教育・文化	家庭内で、親が子どもとふれあったり、話し合ったりする時間を持つことができている	0.35
5位	教育・文化	大治町独自の由緒ある文化が大切に保存され、継承されている	0.25
6位	教育・文化	子どもが、自分一人で問題を抱え込んでいない	0.24
7位	生活・環境	ゴミの減量や分別やゴミ出しについて、住民がマナーやルールを守っている	0.16
7位	教育・文化	子どもたち同士が、地元で遊んでいる姿を見かける	0.16
9位	教育・文化	子どもが、地域の大人に見守られながら、育っている	0.15
9位	地域づくり	中高年者が、家の外に出て行く楽しみや生きがいを持っている	0.15

80位	行財政	町の重要な方針やルールが、住民によく知られ、正しく理解されている	-0.35
81位	都市基盤	公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができている	-0.46
82位	都市基盤	道路の状態が、地域によって差がない	-0.50
83位	都市基盤	夜でも、不安や危険を感じずに、歩くことができる	-0.51
84位	都市基盤	車を持っていない人の移動や生活が、不便でない	-0.55
85位	行財政	合併の問題について、じっくりと検討がなされている	-0.57
86位	地域づくり	大治町に他所の人も来たくくなるような、自慢できる魅力がある	-0.58
87位	都市基盤	道路のバリアフリーがなされている	-0.63
88位	行財政	公民館図書室が利用したくなるような魅力を持っている	-0.68
89位	都市基盤	交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる	-0.69

※満足度の点数を算出し、四捨五入して順に並べ、上位 10 項目・下位 10 項目を記載した。

(2) 重要度

生活課題の重要度は「夜でも、不安や危険を感じずに、歩くことができる」が最も高く、次いで「ゴミの減量や分別やゴミ出しについて、住民がマナーやルールを守っている」「ゴミ収集のしくみが使いやすく、機能している」となっています。重要度の上位10項目には、『都市基盤』分野の16項目のうち6項目が含まれています。

一方、「住民が、何でも行政に頼り過ぎていない」が最も低く、次いで「農家が農業を続けることができている」となっています。重要度の下位10項目には、『地域づくり』分野の20項目のうち4項目が含まれています。

順位	分野	項目	点数
1位	都市基盤	夜でも、不安や危険を感じずに、歩くことができる	1.22
2位	生活・環境	ゴミの減量や分別やゴミ出しについて、住民がマナーやルールを守っている	1.21
2位	生活・環境	ゴミ収集のしくみが使いやすく、機能している	1.21
4位	都市基盤	交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる	1.20
5位	都市基盤	子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている	1.13
6位	健康・福祉	安全な食べ物を食べるができている	1.12
7位	都市基盤	いざという時に、災害のための備えが、ちゃんと機能する	1.08
8位	都市基盤	災害時にも、生活道路が分断されない	1.06
9位	都市基盤	車を持っていない人の移動や生活が、不便でない	1.05
10位	地域づくり	身近に顔見知りがいいて、声をかけあうことができている	1.02

80位	地域づくり	異なる世代同士が、交流している	0.60
81位	地域づくり	シニアの男性が、地元地域に友だちをつくるができている	0.58
81位	行財政	公民館図書室が利用したくなるような魅力を持っている	0.58
81位	産業	遊休資源がもったいない状態になっていない	0.58
84位	地域づくり	男性と女性が、お互いを尊重し、理解し合おうとしている	0.57
85位	行財政	住民が、行政に対して縦割りの弊害を感じていない	0.56
85位	都市基盤	家屋や商業施設が密集したところと、保全すべき農地が、バランスよく整備されている	0.56
87位	地域づくり	地域に根ざした各活動に魅力があり、親しまれ、支持や共感を得ている	0.55
88位	産業	農家が農業を続けることができている	0.52
89位	行財政	住民が、何でも行政に頼り過ぎていない	0.49

※重要度の点数を算出し、四捨五入して順に並べ、上位10項目・下位10項目を記載した。

(3) 分野別

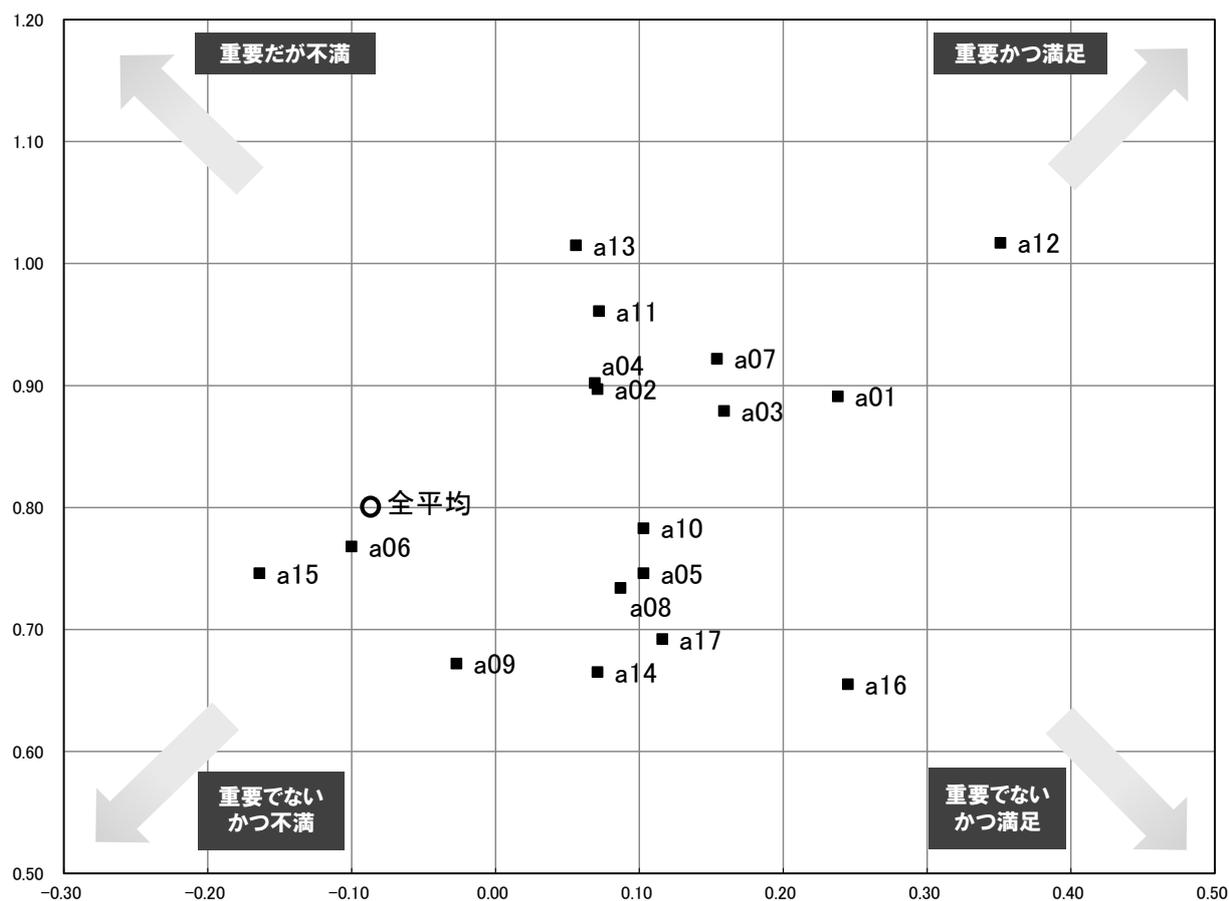
①教育・文化

(単数回答)

17項目のうち8項目で、全平均よりも満足度、重要度ともに高い結果となっています。

重要でかつ満足しているという評価が高い項目は、「家庭内で、親が子どもとふれあったり、話し合ったりする時間を持つことができている」となっています。

重要度



満足度

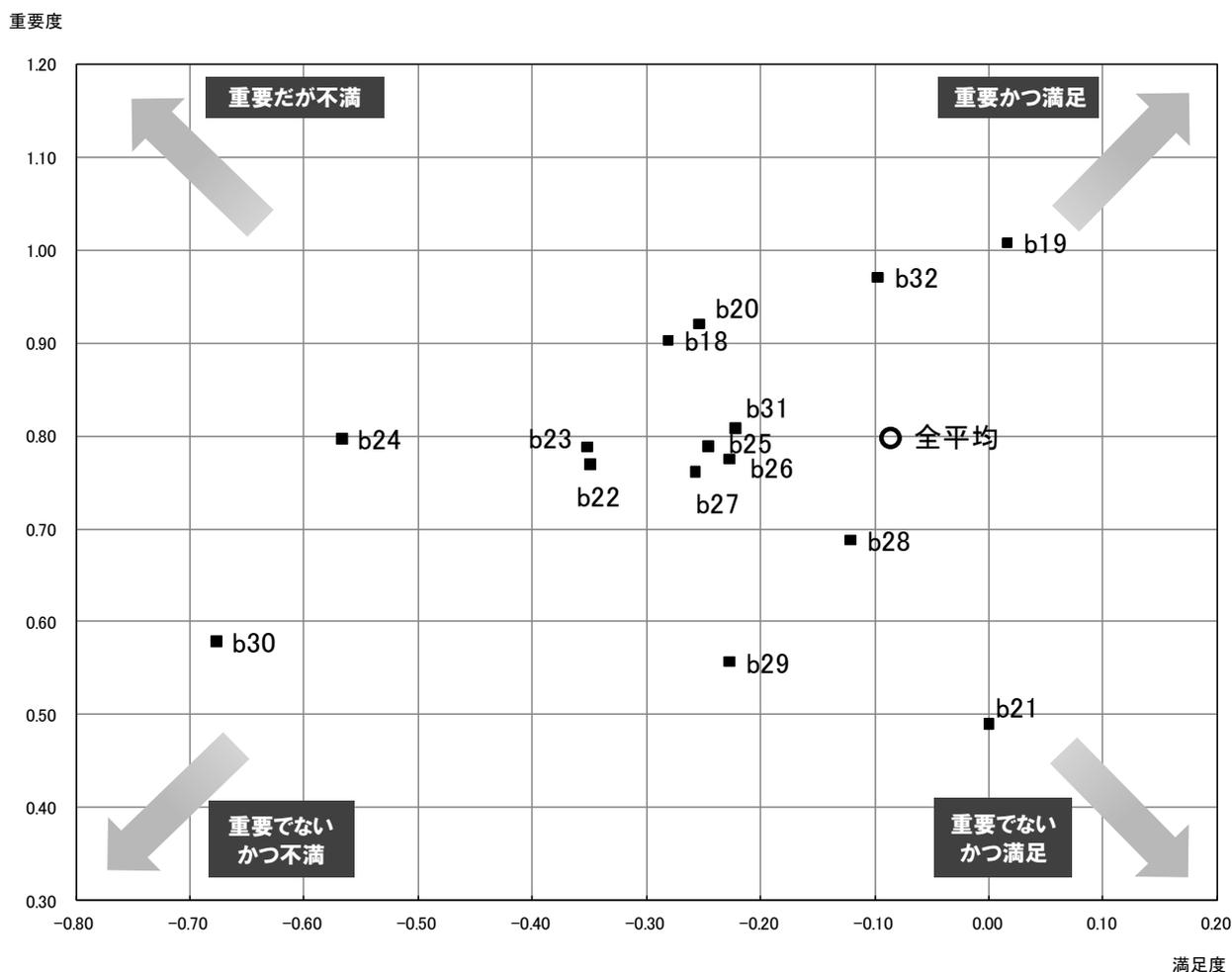
区分	番号	生活課題	区分	番号	生活課題
教育・文化	a01	子どもが、自分一人で問題を抱え込んでいない	教育・文化	a10	子どもが、自分のやりたいことや得意なことで自尊心を持つことができている
	a02	小中学校の先生が熱心で、資質がよい		a11	子どもが善悪の判断を持ち、自主的自発的に行動できるよう、習慣を身に付けることができている
	a03	子どもたち同士が、地元で遊んでいる姿を見かける		a12	家庭内で、親が子どもとふれあったり、話し合ったりする時間を持つことができている
	a04	学校と家庭の間に信頼関係がある		a13	子ども同士の関係に、陰湿ないじめがない
	a05	親が、他への責任を過度に追及したり、理不尽な要求を繰り返さない節度を持っている		a14	行きたい学校を選んだり、行くことができている
	a06	子ども達が、自然や生き物にふれあいながら遊んでいる		a15	教育費など子どもを育てるための経済的負担が軽減されている
	a07	子どもが、地域の大人に見守られながら、育っている		a16	大治町独自の由緒ある文化が大切に保存され、継承されている
	a08	子どもが、年の違う子や違う学校の子と接しながら、成長している		a17	子どもを持つ親同士が、つながりを持ち、コミュニケーションを取っている
	a09	子どもの学力が劣っていない			

②行財政

(単数回答)

15項目のうち1項目で、全平均よりも満足度、重要度ともに高い結果となっています。

重要でかつ満足しているという評価が高い項目は、「町が破綻しないように経営されている」「町職員の資質が良く、意欲を持って働いている」となっています。



区分	番号	生活課題	区分	番号	生活課題	
行財政	b18	周辺市町村に比べて、公共サービスが引けを取らない	行財政	b27	行政の遊休財産や公共施設が、時代やニーズに応じて、有効に活用されている	
	b19	町が破綻しないように経営されている		b28	公共サービスの実施・提供者が誰でも、サービスの質が保たれている	
	b20	町のお金の使われ方(支出)に対して、住民が納得している		b29	住民が、行政に対して縦割りの弊害を感じていない	
	b21	住民が、何でも行政に頼り過ぎていない		b30	公民館図書室が利用したくなるような魅力を持っている	
	b22	町議会議員の活動に対して、町民が納得し、信頼している		b31	住民に対して、良い情報も悪い情報も含めて、さまざまな情報が届けられている	
	b23	町の重要な方針やルールが、住民によく知られ、正しく理解されている		b32	町職員の資質が良く、意欲を持って働いている	
	b24	合併の問題について、じっくりと検討がなされている				
	b25	行政が、方針と取り組むべき課題の優先順位を明確にして、行政活動に取り組んでいる				
	b26	町民ニーズに基づいて、町政が運営されている				

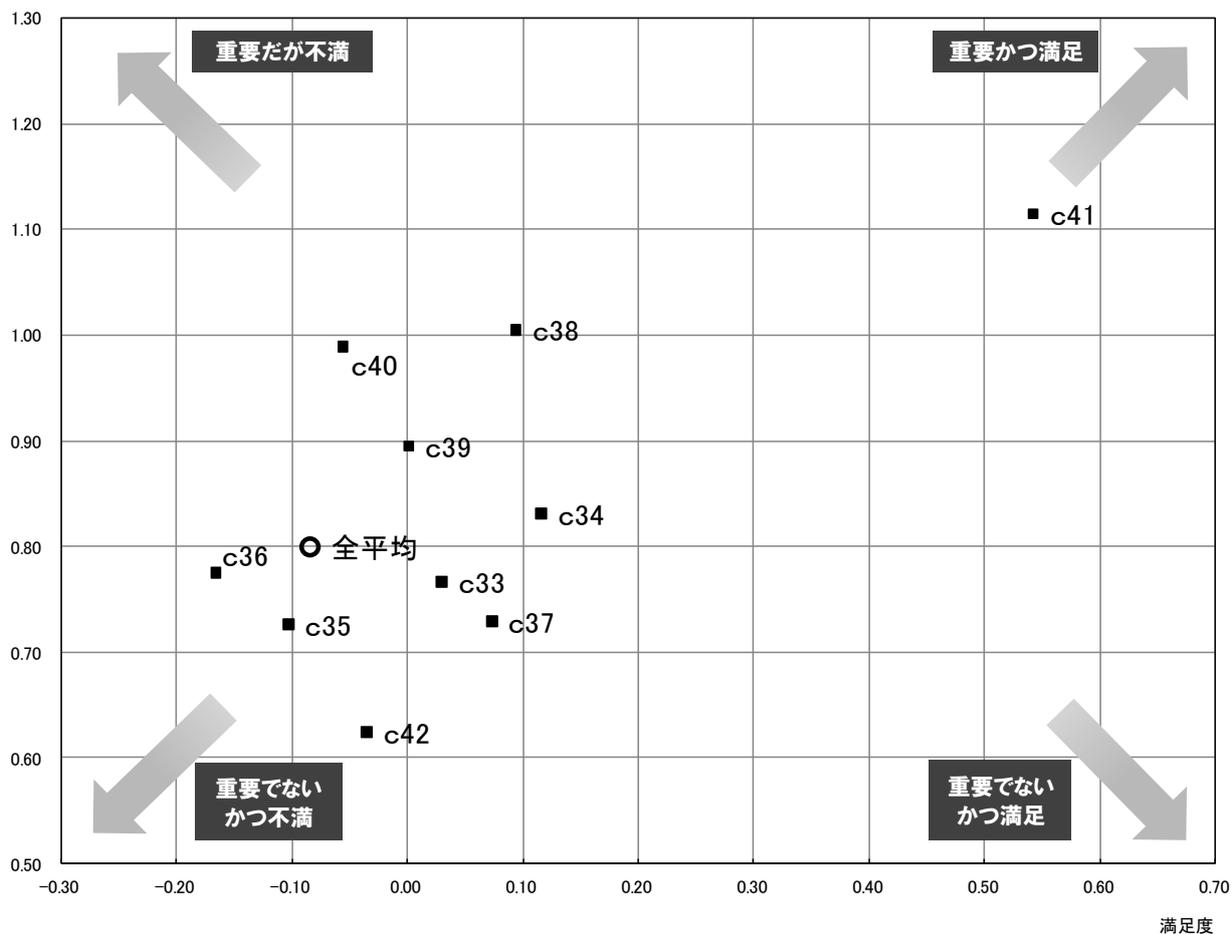
③健康・福祉

(単数回答)

10項目のうち5項目で、全平均よりも満足度、重要度ともに高い結果となっています。

重要でかつ満足しているという評価が高い項目は、「安全な食べ物を食べることができている」となっています。

重要度



区分	番号	生活課題	区分	番号	生活課題
健康・福祉	c33	子育ての不安や悩みやストレスが、解消できている	健康・福祉	c38	かかりつけ医と高度な医療サービスの両方を、スムーズに受けることができている
	c34	乳幼児や学童が、必要な保育を受けることができている		c39	障がい者が、公的制度だけでなく、周りや地域の人の協力を得ながら、暮らすことができている
	c35	子どもの体力・運動能力が低下していない		c40	お年寄りが、地元で、日常生活上の不便を感じずに、暮らすことができている
	c36	働きながら、過剰な負担を抱えることなく、子育てをすることができている		c41	安全な食べ物を食べることができている
	c37	多様な世代が、気軽に健康づくりに取り組むことができている		c42	多くの住民がスポーツを楽しんでいる

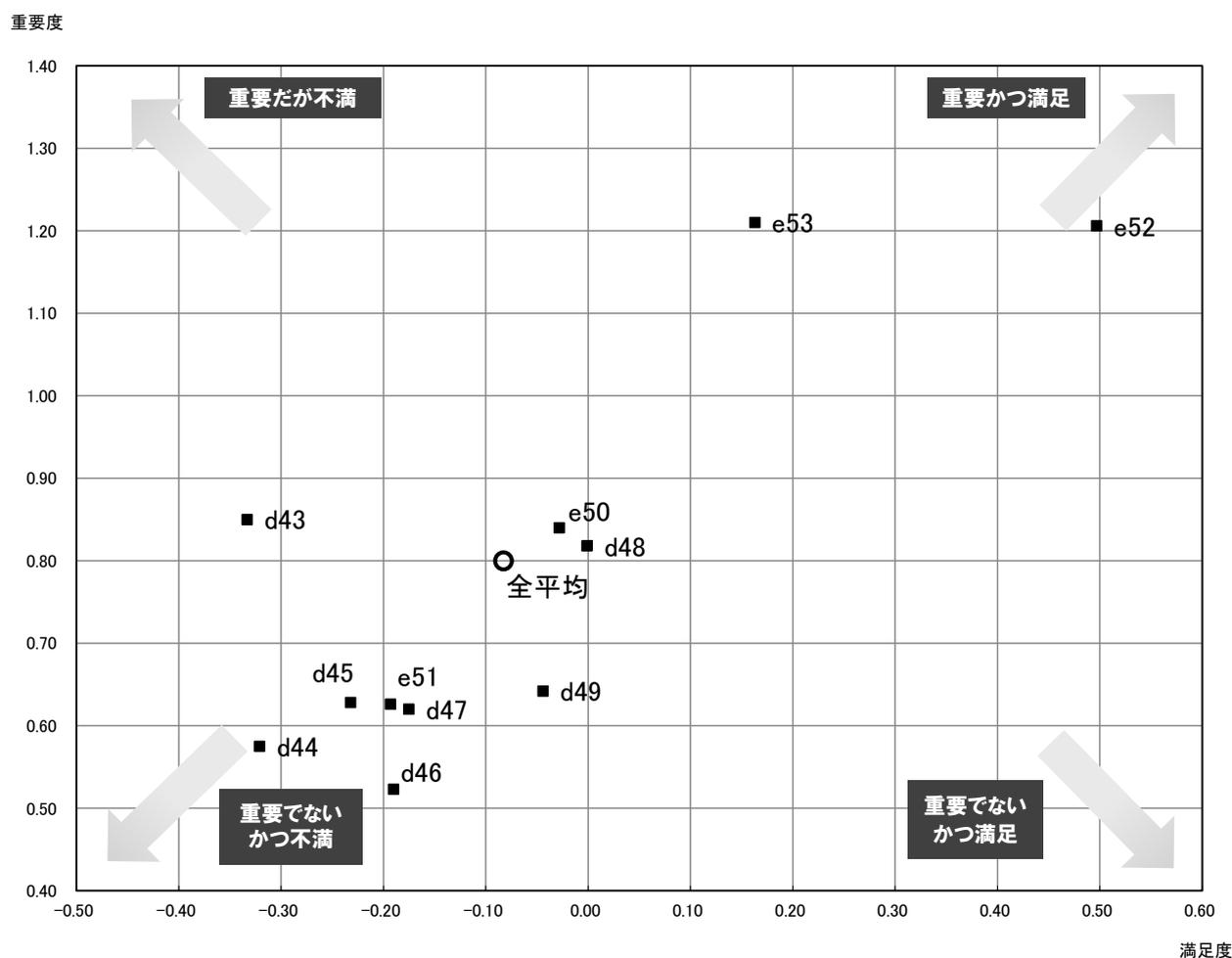
④産業、生活・環境

(単数回答)

産業について、7項目のうち1項目で、全平均よりも満足度、重要度ともに高い結果となっています。

生活・環境について、4項目のうち3項目で、全平均よりも満足度、重要度ともに高い結果となっています。

重要でかつ満足しているという評価が高い項目は、「ゴミ収集のしくみが使いやすく、機能している」「ゴミの減量や分別やゴミ出しについて、住民がマナーやルールを守っている」となっています。



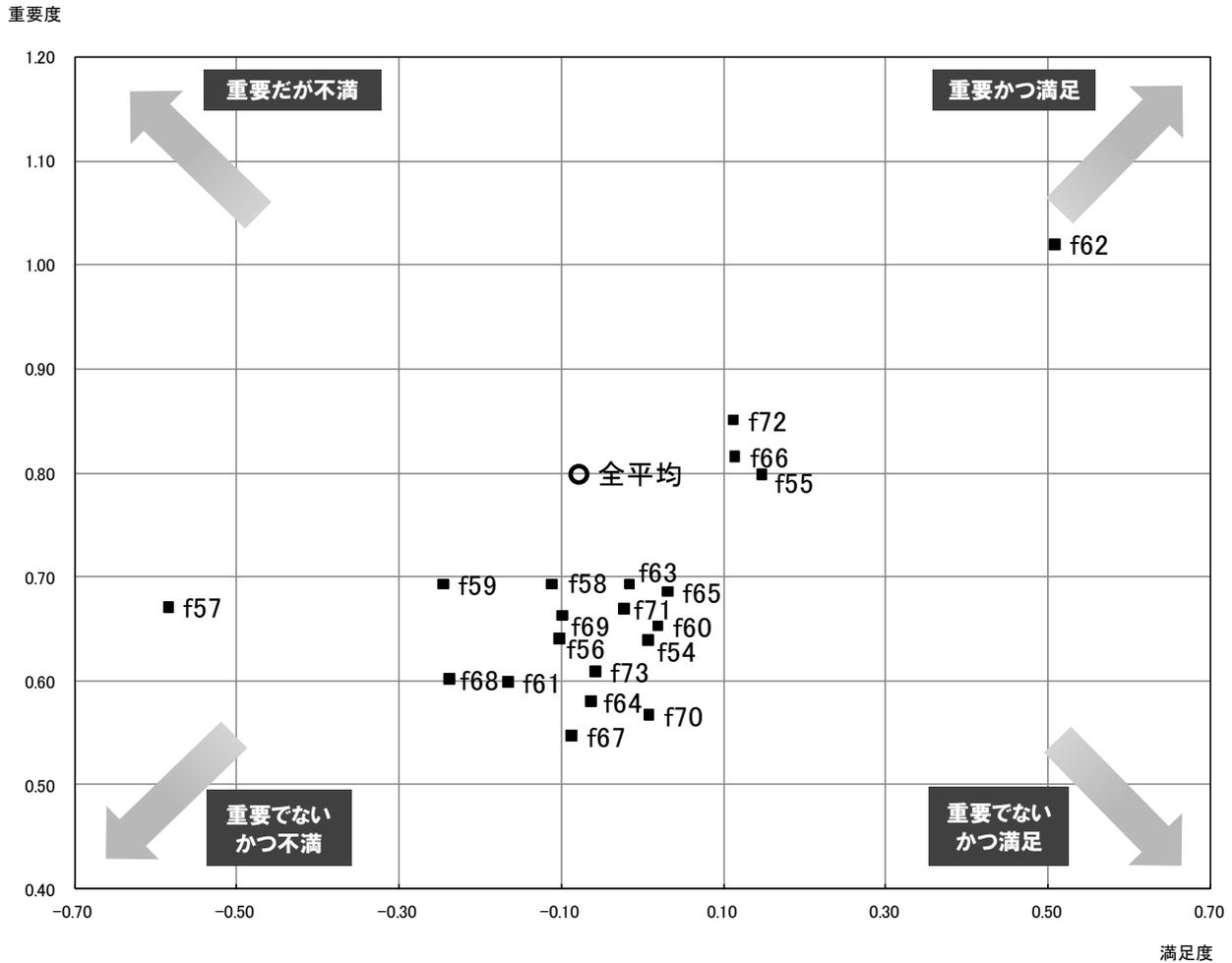
区分	番号	生活課題	区分	番号	生活課題
産業	d43	地元の中小企業や事業所・商店が元気である	生活・環境	e50	施設の利用に関して、人々のモラルが向上している
	d44	遊休資源がもっていない状態になっていない		e51	自然が多く、身近に多様な生き物を見ることができている
	d45	町ブランドの農産物や特産品がよく知られ、消費されている		e52	ゴミ収集のしくみが使いやすく、機能している
	d46	農家が農業を続けることができている		e53	ゴミの減量や分別やゴミ出しについて、住民がマナーやルールを守っている
	d47	野焼き(廃棄物の屋外焼却以外の農業や風俗習慣上の行事等)に対して、住民が正しく理解している			
	d48	働くことによって、人生の見通しを持つことができている			
	d49	農地が荒れていない			

⑤地域づくり

(単数回答)

20項目のうち4項目で、全平均よりも満足度、重要度ともに高い結果となっています。

重要でかつ満足しているという評価が高い項目は、「身近に顔見知りが出て、声をかけあうことができる」となっています。



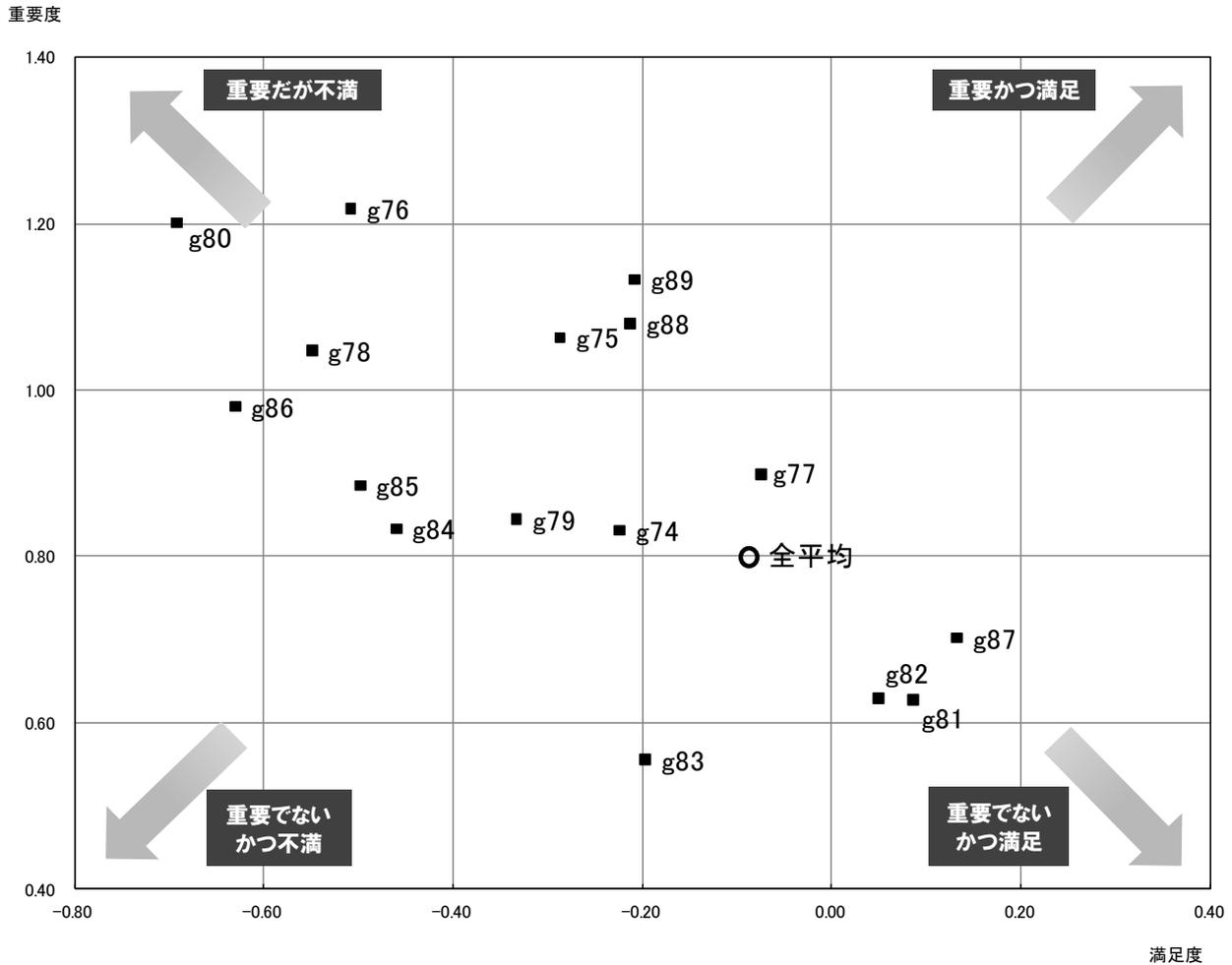
区分	番号	生活課題	区分	番号	生活課題
地域づくり	f54	障がい者が、障がい者に加え、健常者の友だちを持っている	地域づくり	f64	シニアの男性が、地元地域に友だちをつくることができる
	f55	中高年者が、家の外に出て行く楽しみや生きがいを持っている		f65	プライバシーを守ることと、住民が相互に関わりあうことのバランスが保たれている
	f56	町民同士が、町民としての一体感を抱くことができる		f66	近隣の住民同士が、コミュニケーションを取ったり、話し合ったりしている
	f57	大治町に他所の人も来たくような、自慢できる魅力がある		f67	地域に根ざした各活動に魅力があり、親しまれ、支持や共感を得ている
	f58	住民が大治町に対して、愛着や自信を持っている		f68	転入者や若い人が、地元の人や年長の人から、聞く耳を持ってもらっている
	f59	若者が大治町に住み続けたいと思っている		f69	地域を良くし、守っていく活動や組織に、在住歴や年齢に関わらず、多くの住民が参加している
	f60	住んでいる人が多く、空き家が少ない		f70	男性と女性が、お互いを尊重し、理解し合おうとしている
	f61	異なる世代同士が、交流している		f71	地域の組織の役員選出や運営方法が民主的に選出され、運営されている
	f62	身近に顔見知りが出て、声をかけあうことができる		f72	地域の人々の間で、お互いの助け合いの心がある
	f63	多様な世代が、交流しあっている		f73	住民の自発的な地域活動や公益的な住民活動が盛んである

⑥都市基盤

(単数回答)

16項目のうち1項目で、全平均よりも満足度、重要度ともに高い結果となっています。

重要だが不満という項目は、「交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる」「夜でも、不安や危険を感じずに、歩くことができる」などとなっています。

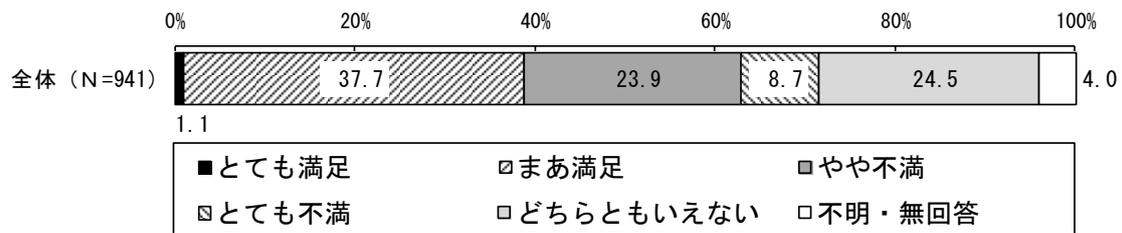


区分	番号	生活課題	区分	番号	生活課題
都市基盤	g74	障がい者が、行きたいところに支障なく行くことができる	都市基盤	g82	住宅が増えてきても、まちにのどかさが残っている
	g75	災害時にも、生活道路が分断されない		g83	家屋や商業施設が密集したところと、保全すべき農地が、バランスよく整備されている
	g76	夜でも、不安や危険を感じずに、歩くことができる		g84	公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができている
	g77	道路標識が、生活の実情に合っている		g85	道路の状態が、地域によって差がない
	g78	車を持っていない人の移動や生活が、不便でない		g86	道路のバリアフリーがなされている
	g79	町の中心部がさびれていない		g87	地域の人に神社の木など、自然を守る気持ちが醸成されている
	g80	交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる		g88	いざという時に、災害のための備えが、ちゃんと機能する
	g81	四季折々の季節感を抱くことができている		g89	子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている

3. 総合評価について

問9 大治町の「まちづくり」全体をみた場合の総合評価をどうお感じですか。 (単数回答)

「まちづくり」全体をみた場合の総合評価について、「とても満足」と「まあ満足」を合わせた『満足』が38.8%となっており、「やや不満」と「とても不満」を合わせた『不満』が32.6%となっています。



問9と他の属性によるクロス集計

性別でみると、男性は『満足』が36.1%、女性は41.4%となっています。

年齢別でみると、70歳以上で『満足』が44.2%と最も高く、次いで60歳代が40.7%となっています。

居住年数別でみると、20年以上で『満足』が42.4%と最も高く、次いで2～5年未満が35.7%となっています。

居住地区別でみると、大字中島、大字八ツ屋、大字馬島で『満足』が50%以上となっています。

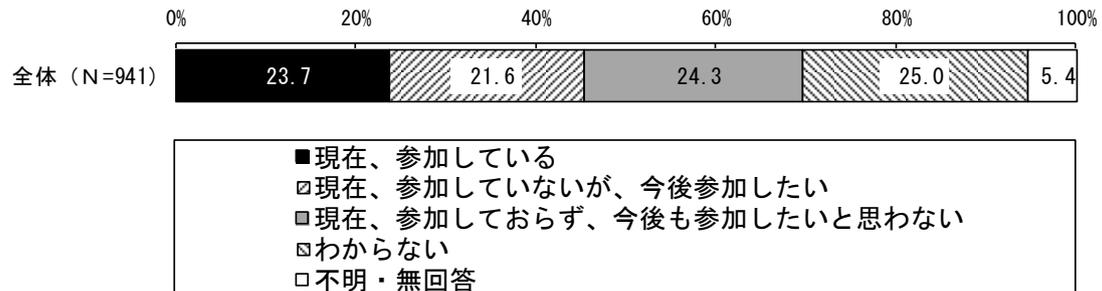
(単位：%)

	とても満足	まあ満足	やや不満	とても不満	どちらとも いえない	不明・無回答
全体 (N=941)	1.1	37.7	23.9	8.7	24.5	4.0
【性別】						
男性 (N=419)	1.7	34.4	26.0	9.8	23.6	4.5
女性 (N=515)	0.6	40.8	22.3	8.0	25.2	3.1
【年齢別】						
20歳代 (N=39)	0.0	33.3	17.9	5.1	41.0	2.6
30歳代 (N=96)	2.1	38.5	29.2	6.3	24.0	0.0
40歳代 (N=167)	1.2	34.7	30.5	10.2	21.6	1.8
50歳代 (N=111)	0.0	25.2	28.8	18.9	25.2	1.8
60歳代 (N=182)	1.1	39.6	18.7	8.8	28.6	3.3
70歳以上 (N=342)	1.2	43.0	21.3	5.8	21.6	7.0
【居住年数別】						
2年未満 (N=48)	2.1	29.2	10.4	18.8	37.5	2.1
2～5年未満 (N=84)	0.0	35.7	27.4	9.5	26.2	1.2
5～10年未満 (N=71)	2.8	32.4	22.5	8.5	29.6	4.2
10～20年未満 (N=134)	0.7	29.1	31.3	12.7	23.9	2.2
20年以上 (N=599)	1.0	41.4	23.2	7.0	22.7	4.7
【居住地区別】						
大字西條 (N=301)	1.0	32.9	24.3	8.6	29.2	4.0
大字中島 (N=8)	0.0	62.5	0.0	0.0	37.5	0.0
大字花常 (N=101)	1.0	44.6	26.7	5.9	16.8	5.0
大字馬島 (N=28)	0.0	53.6	17.9	10.7	17.9	0.0
大字三本木 (N=89)	2.2	37.1	22.5	6.7	23.6	7.9
大字砂子 (N=170)	0.0	33.5	25.9	10.6	26.5	3.5
大字鎌須賀 (N=45)	0.0	42.2	26.7	4.4	24.4	2.2
大字八ツ屋 (N=25)	4.0	52.0	20.0	0.0	24.0	0.0
大字長牧 (N=39)	5.1	41.0	25.6	7.7	20.5	0.0
大字東條 (N=32)	0.0	31.3	34.4	9.4	21.9	3.1
大字北間島 (N=43)	0.0	44.2	18.6	14.0	20.9	2.3
大字堀之内 (N=51)	2.0	43.1	19.6	13.7	17.6	3.9

4. 協働のまちづくりについて

問 10 あなたは地域活動（自治会の活動やボランティア活動など）に参加したことがありますか。（単数回答）

地域活動への参加について、「わからない」が 25.0%で最も高くなっており、次いで「現在、参加しておらず、今後も参加したいと思わない」が 24.3%となっています。



問 10 と他の属性によるクロス集計

性別でみると、男性は「現在、参加している」が26.5%、女性は「わからない」が28.2%とそれぞれ最も高くなっています。

年齢別でみると、60歳以上で「現在、参加している」割合が高くなっています。

居住年数別でみると、10年以上で「現在、参加している」割合が高くなっています。

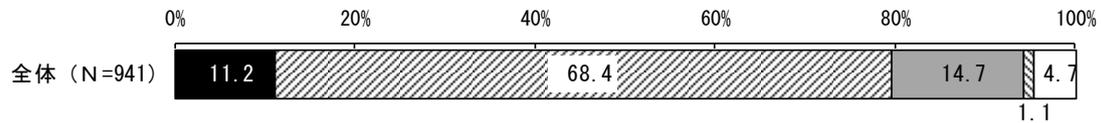
居住地区別でみると、大字中島、大字花常、大字三本木で「現在、参加している」割合が高くなっています。

(単位：%)

	現在、 参加している	現在、参加してい ないが、今後参加 したい	現在、参加してお らず、今後も参加 したいと思わない	わからない	不明・無回答
全体 (N=941)	23.7	21.6	24.3	25.0	5.4
【性別】					
男性 (N=419)	26.5	25.5	22.2	21.2	4.5
女性 (N=515)	21.7	18.3	26.2	28.2	5.6
【年齢別】					
20歳代 (N=39)	10.3	20.5	30.8	38.5	0.0
30歳代 (N=96)	22.9	28.1	26.0	22.9	0.0
40歳代 (N=167)	22.2	16.2	30.5	28.7	2.4
50歳代 (N=111)	11.7	24.3	32.4	27.9	3.6
60歳代 (N=182)	30.2	25.8	19.8	21.4	2.7
70歳以上 (N=342)	26.9	19.0	20.2	23.1	10.8
【居住年数別】					
2年未満 (N=48)	14.6	16.7	41.7	25.0	2.1
2～5年未満 (N=84)	15.5	29.8	28.6	25.0	1.2
5～10年未満 (N=71)	16.9	14.1	33.8	31.0	4.2
10～20年未満 (N=134)	27.6	17.9	26.1	26.1	2.2
20年以上 (N=599)	25.7	22.4	20.9	24.0	7.0
【居住地区別】					
大字西條 (N=301)	25.9	20.9	21.3	26.2	5.6
大字中島 (N=8)	50.0	37.5	0.0	12.5	0.0
大字花常 (N=101)	27.7	16.8	24.8	25.7	5.0
大字馬島 (N=28)	25.0	35.7	25.0	10.7	3.6
大字三本木 (N=89)	29.2	14.6	27.0	21.3	7.9
大字砂子 (N=170)	19.4	20.6	27.6	27.6	4.7
大字鎌須賀 (N=45)	22.2	37.8	15.6	20.0	4.4
大字八ツ屋 (N=25)	24.0	24.0	28.0	20.0	4.0
大字長牧 (N=39)	20.5	25.6	28.2	25.6	0.0
大字東條 (N=32)	18.8	28.1	25.0	25.0	3.1
大字北間島 (N=43)	20.9	11.6	27.9	34.9	4.7
大字堀之内 (N=51)	15.7	25.5	29.4	19.6	9.8

問 11 あなたは、これからの大治町のまちづくりのあり方はどうあるべきだと思いますか。(単数回答)

これからの大治町のまちづくりのあり方について、「町民と行政が、協力してまちづくりを進めていくべき」が68.4%で最も高くなっており、次いで「行政が中心となって、まちづくりを進めていくべき」が14.7%となっています。



- 町民や地域でできることは自分たちで行い、できないことを行政が担うべき
- ▣町民と行政が、協力してまちづくりを進めていくべき
- 行政が中心となって、まちづくりを進めていくべき
- ▣その他
- 不明・無回答

問 11 と他の属性によるクロス集計

性別でみると、「町民と行政が、協力してまちづくりを進めていくべき」が男性で 68.3%、女性で 68.9%とそれぞれ最も高くなっています。

年齢別でみると、すべての年代で「町民と行政が、協力してまちづくりを進めていくべき」が最も高くなっています。

居住年数別でみると、すべての居住年数で「町民と行政が、協力してまちづくりを進めていくべき」が最も高くなっています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で「町民と行政が、協力してまちづくりを進めていくべき」が最も高くなっています。

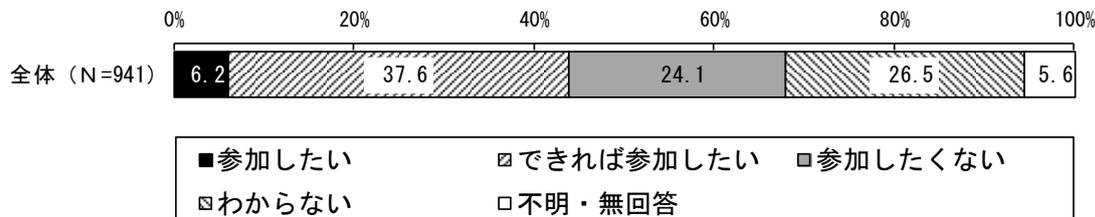
(単位：%)

	町民や地域でできることは自分たちで行い、できないことを行政が担うべき	町民と行政が、協力してまちづくりを進めていくべき	行政が中心となって、まちづくりを進めていくべき	その他	不明・無回答
全体 (N=941)	11.2	68.4	14.7	1.1	4.7
【性別】					
男性 (N=419)	11.5	68.3	14.6	1.0	4.8
女性 (N=515)	11.1	68.9	14.8	1.2	4.1
【年齢別】					
20歳代 (N=39)	12.8	69.2	12.8	2.6	2.6
30歳代 (N=96)	4.2	80.2	14.6	1.0	0.0
40歳代 (N=167)	6.6	76.0	14.4	1.2	1.8
50歳代 (N=111)	6.3	70.3	19.8	1.8	1.8
60歳代 (N=182)	11.5	69.8	13.2	1.1	4.4
70歳以上 (N=342)	16.7	60.2	14.3	0.6	8.2
【居住年数別】					
2年未満 (N=48)	12.5	68.8	16.7	0.0	2.1
2～5年未満 (N=84)	9.5	77.4	11.9	0.0	1.2
5～10年未満 (N=71)	4.2	71.8	15.5	4.2	4.2
10～20年未満 (N=134)	5.2	71.6	19.4	1.5	2.2
20年以上 (N=599)	13.5	66.1	13.9	0.8	5.7
【居住地区別】					
大字西條 (N=301)	9.3	70.1	15.6	0.3	4.7
大字中島 (N=8)	25.0	62.5	12.5	0.0	0.0
大字花常 (N=101)	10.9	77.2	8.9	0.0	3.0
大字馬島 (N=28)	25.0	64.3	10.7	0.0	0.0
大字三本木 (N=89)	16.9	59.6	14.6	0.0	9.0
大字砂子 (N=170)	11.2	64.7	16.5	1.8	5.9
大字鎌須賀 (N=45)	8.9	77.8	8.9	2.2	2.2
大字八ツ屋 (N=25)	12.0	56.0	32.0	0.0	0.0
大字長牧 (N=39)	10.3	76.9	12.8	0.0	0.0
大字東條 (N=32)	9.4	62.5	18.8	6.3	3.1
大字北間島 (N=43)	7.0	69.8	14.0	7.0	2.3
大字堀之内 (N=51)	9.8	68.6	15.7	0.0	5.9

あなたは、まちづくりへの関わりや参加に対し、どうお考えですか。

問 12【①地域づくりに関する講演会・勉強会への参加】への考え（単数回答）

地域づくりに関する講演会・勉強会への参加について、「参加したい」と「できれば参加したい」を合わせた『参加したい』が43.8%となっています。



問 12①と他の属性によるクロス集計

性別でみると、男性は『参加したい』が46.8%、女性は41.7%となっています。

年齢別でみると、60歳以上で『参加したい』が50%以上と高くなっています。

居住年数別でみると、20年以上で『参加したい』が約50%と高くなっています。

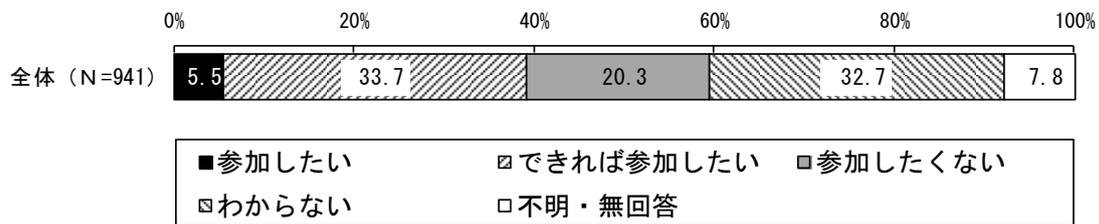
居住地区別でみると、大字中島と大字鎌須賀で『参加したい』が60%以上と高くなっています。

(単位：%)

	参加したい	できれば参加したい	参加したくない	わからない	不明・無回答
全体 (N=941)	6.2	37.6	24.1	26.5	5.6
【性別】					
男性 (N=419)	6.9	39.9	22.0	25.3	6.0
女性 (N=515)	5.6	36.1	26.0	27.4	4.9
【年齢別】					
20歳代 (N=39)	0.0	20.5	51.3	25.6	2.6
30歳代 (N=96)	3.1	30.2	35.4	31.3	0.0
40歳代 (N=167)	2.4	25.1	36.5	34.7	1.2
50歳代 (N=111)	4.5	31.5	30.6	29.7	3.6
60歳代 (N=182)	6.6	50.5	19.8	18.1	4.9
70歳以上 (N=342)	9.9	43.0	12.3	24.3	10.5
【居住年数別】					
2年未満 (N=48)	4.2	31.3	37.5	25.0	2.1
2～5年未満 (N=84)	2.4	27.4	39.3	29.8	1.2
5～10年未満 (N=71)	2.8	36.6	28.2	25.4	7.0
10～20年未満 (N=134)	3.0	32.8	32.8	29.9	1.5
20年以上 (N=599)	8.0	40.9	18.5	25.4	7.2
【居住地区別】					
大字西條 (N=301)	4.7	39.2	21.6	28.9	5.6
大字中島 (N=8)	25.0	37.5	12.5	25.0	0.0
大字花常 (N=101)	5.9	44.6	27.7	16.8	5.0
大字馬島 (N=28)	7.1	46.4	21.4	21.4	3.6
大字三本木 (N=89)	14.6	27.0	22.5	25.8	10.1
大字砂子 (N=170)	5.3	34.1	27.1	28.8	4.7
大字鎌須賀 (N=45)	4.4	55.6	15.6	20.0	4.4
大字八ツ屋 (N=25)	8.0	40.0	24.0	24.0	4.0
大字長牧 (N=39)	2.6	35.9	33.3	28.2	0.0
大字東條 (N=32)	3.1	37.5	25.0	21.9	12.5
大字北間島 (N=43)	4.7	27.9	30.2	34.9	2.3
大字堀之内 (N=51)	7.8	35.3	25.5	27.5	3.9

問 12【②地域情報の収集・発信】への考え（単数回答）

地域情報の収集・発信について、『参加したい』が 39.2%となっています。



問 12②と他の属性によるクロス集計

性別でみると、男性は『参加したい』が 43.4%、女性は 35.6%となっています。

年齢別でみると、30歳代と60歳代で『参加したい』が45%以上と高くなっています。

居住年数別でみると、2～10年未満で『参加したい』が45.2%と高くなっています。

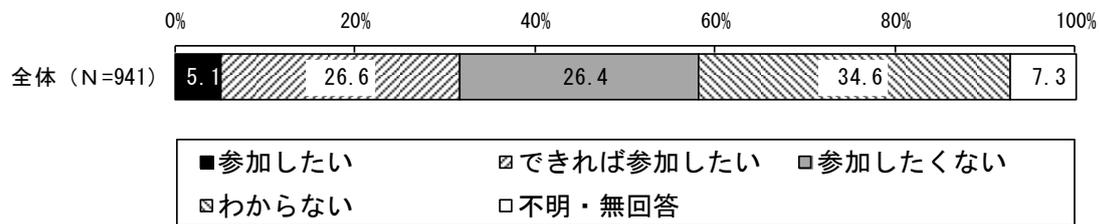
居住地区別でみると、大字中島と大字鎌須賀で『参加したい』が50%以上と高くなっています。

(単位：%)

	参加したい	できれば参加したい	参加したくない	わからない	不明・無回答
全体 (N=941)	5.5	33.7	20.3	32.7	7.8
【性別】					
男性 (N=419)	6.9	36.5	20.5	28.9	7.2
女性 (N=515)	4.3	31.3	20.4	36.3	7.8
【年齢別】					
20歳代 (N=39)	5.1	30.8	41.0	20.5	2.6
30歳代 (N=96)	3.1	43.8	26.0	27.1	0.0
40歳代 (N=167)	5.4	28.7	28.1	36.5	1.2
50歳代 (N=111)	5.4	30.6	25.2	35.1	3.6
60歳代 (N=182)	6.0	39.0	19.8	29.7	5.5
70歳以上 (N=342)	5.8	31.6	11.4	35.1	16.1
【居住年数別】					
2年未満 (N=48)	4.2	31.3	35.4	25.0	4.2
2～5年未満 (N=84)	8.3	36.9	31.0	22.6	1.2
5～10年未満 (N=71)	1.4	42.3	22.5	26.8	7.0
10～20年未満 (N=134)	6.0	29.9	25.4	37.3	1.5
20年以上 (N=599)	5.5	33.2	16.4	34.7	10.2
【居住地区別】					
大字西條 (N=301)	5.3	38.5	15.6	32.9	7.6
大字中島 (N=8)	25.0	37.5	12.5	25.0	0.0
大字花常 (N=101)	5.0	36.6	26.7	21.8	9.9
大字馬島 (N=28)	7.1	28.6	21.4	35.7	7.1
大字三本木 (N=89)	7.9	28.1	19.1	33.7	11.2
大字砂子 (N=170)	4.1	27.1	23.5	38.2	7.1
大字鎌須賀 (N=45)	4.4	46.7	17.8	24.4	6.7
大字八ツ屋 (N=25)	8.0	20.0	24.0	44.0	4.0
大字長牧 (N=39)	7.7	28.2	25.6	35.9	2.6
大字東條 (N=32)	0.0	34.4	28.1	25.0	12.5
大字北間島 (N=43)	9.3	25.6	27.9	34.9	2.3
大字堀之内 (N=51)	2.0	41.2	13.7	35.3	7.8

問 12【③地域イベントなどの企画・運営】への考え（単数回答）

地域イベントなどの企画・運営について、『参加したい』が31.7%となっています。



問 12③と他の属性によるクロス集計

性別でみると、男性は『参加したい』が36.3%、女性は28.0%となっています。

年齢別でみると、30歳代で『参加したい』が39.6%と高くなっています。

居住年数別でみると、5年未満で『参加したい』が約35%と高くなっています。

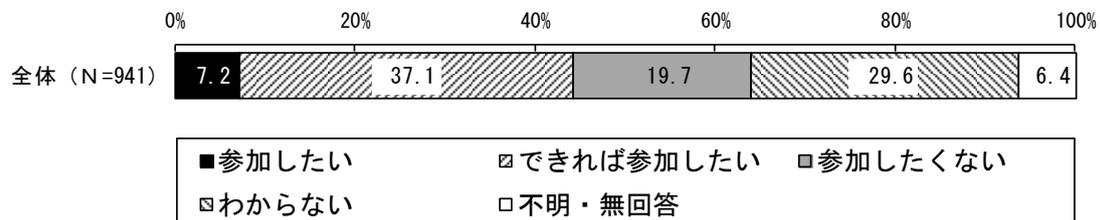
居住地区別でみると、大字中島で『参加したい』が75.0%と高くなっています。

(単位：%)

	参加したい	できれば参加したい	参加したくない	わからない	不明・無回答
全体 (N=941)	5.1	26.6	26.4	34.6	7.3
【性別】					
男性 (N=419)	6.2	30.1	24.3	32.0	7.4
女性 (N=515)	4.3	23.7	28.3	36.9	6.8
【年齢別】					
20歳代 (N=39)	2.6	28.2	46.2	20.5	2.6
30歳代 (N=96)	5.2	34.4	30.2	30.2	0.0
40歳代 (N=167)	3.6	18.0	37.7	39.5	1.2
50歳代 (N=111)	2.7	23.4	28.8	41.4	3.6
60歳代 (N=182)	5.5	29.1	30.2	29.7	5.5
70歳以上 (N=342)	6.7	27.8	14.9	35.7	14.9
【居住年数別】					
2年未満 (N=48)	10.4	25.0	39.6	22.9	2.1
2～5年未満 (N=84)	3.6	33.3	29.8	32.1	1.2
5～10年未満 (N=71)	1.4	18.3	33.8	39.4	7.0
10～20年未満 (N=134)	6.7	26.9	31.3	33.6	1.5
20年以上 (N=599)	5.0	26.5	23.0	35.7	9.7
【居住地区別】					
大字西條 (N=301)	4.7	30.6	22.3	35.2	7.3
大字中島 (N=8)	25.0	50.0	12.5	12.5	0.0
大字花常 (N=101)	5.0	25.7	30.7	29.7	8.9
大字馬島 (N=28)	3.6	32.1	25.0	32.1	7.1
大字三本木 (N=89)	10.1	24.7	23.6	31.5	10.1
大字砂子 (N=170)	4.7	22.4	27.6	38.8	6.5
大字鎌須賀 (N=45)	4.4	31.1	31.1	26.7	6.7
大字八ツ屋 (N=25)	4.0	20.0	28.0	44.0	4.0
大字長牧 (N=39)	5.1	23.1	41.0	28.2	2.6
大字東條 (N=32)	3.1	18.8	34.4	31.3	12.5
大字北間島 (N=43)	2.3	20.9	32.6	41.9	2.3
大字堀之内 (N=51)	3.9	27.5	21.6	41.2	5.9

問 12【④コミュニティ組織などにおける地域づくり活動（自主防災など）】への考え （単数回答）

コミュニティ組織などにおける地域づくり活動（自主防災など）について、『参加したい』が44.3%となっています。



問 12④と他の属性によるクロス集計

性別でみると、男性は『参加したい』が48.4%、女性は40.7%となっています。

年齢別でみると、60歳以上で『参加したい』が約50%と高くなっています。

居住年数別でみると、2～5年未満と10年以上で『参加したい』が40%以上と高くなっています。

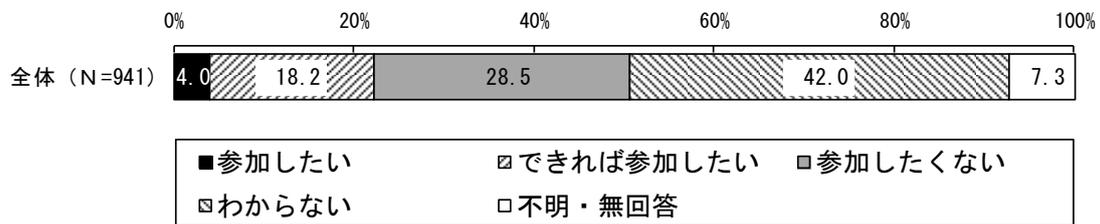
居住地区別でみると、大字中島と大字八ツ屋で『参加したい』が50%以上と高くなっています。

（単位：％）

	参加したい	できれば参加したい	参加したくない	わからない	不明・無回答
全体 (N=941)	7.2	37.1	19.7	29.6	6.4
【性別】					
男性 (N=419)	9.3	39.1	19.6	25.5	6.4
女性 (N=515)	5.4	35.3	20.0	33.4	5.8
【年齢別】					
20歳代 (N=39)	0.0	38.5	35.9	23.1	2.6
30歳代 (N=96)	9.4	29.2	27.1	33.3	1.0
40歳代 (N=167)	5.4	32.3	26.3	34.7	1.2
50歳代 (N=111)	5.4	33.3	25.2	32.4	3.6
60歳代 (N=182)	8.8	38.5	19.2	28.6	4.9
70歳以上 (N=342)	7.9	41.8	11.1	26.9	12.3
【居住年数別】					
2年未満 (N=48)	8.3	27.1	33.3	29.2	2.1
2～5年未満 (N=84)	6.0	35.7	26.2	29.8	2.4
5～10年未満 (N=71)	9.9	29.6	25.4	28.2	7.0
10～20年未満 (N=134)	6.7	35.1	22.4	34.3	1.5
20年以上 (N=599)	7.0	39.4	16.5	29.0	8.0
【居住地区別】					
大字西條 (N=301)	6.0	38.9	18.3	30.9	6.0
大字中島 (N=8)	37.5	25.0	0.0	37.5	0.0
大字花常 (N=101)	5.0	42.6	25.7	19.8	6.9
大字馬島 (N=28)	3.6	42.9	25.0	25.0	3.6
大字三本木 (N=89)	10.1	37.1	18.0	24.7	10.1
大字砂子 (N=170)	10.0	31.2	18.8	32.9	7.1
大字鎌須賀 (N=45)	8.9	40.0	13.3	31.1	6.7
大字八ツ屋 (N=25)	8.0	44.0	20.0	24.0	4.0
大字長牧 (N=39)	5.1	30.8	25.6	38.5	0.0
大字東條 (N=32)	3.1	37.5	18.8	31.3	9.4
大字北間島 (N=43)	2.3	27.9	27.9	39.5	2.3
大字堀之内 (N=51)	5.9	41.2	19.6	27.5	5.9

問 12 【⑤行政施策の立案段階からの参画】への考え（単数回答）

行政施策の立案段階からの参画について、『参加したい』が22.2%となっています。



問 12⑤と他の属性によるクロス集計

性別でみると、男性は『参加したい』が29.4%、女性は16.3%となっています。

年齢別でみると、30歳代と60歳以上で『参加したい』が20%以上と高くなっています。

居住年数別でみると、2～5年未満で『参加したい』が約30%と高くなっています。

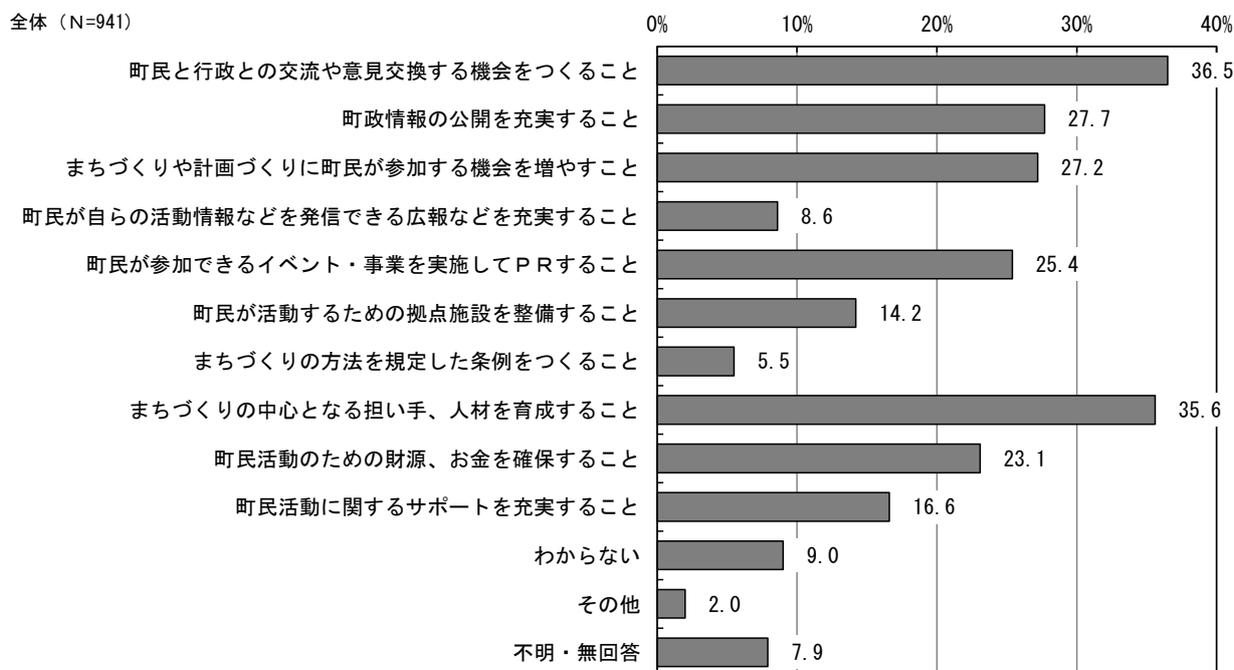
居住地区別でみると、大字中島で『参加したい』が37.5%となっています。

(単位：%)

	参加したい	できれば参加したい	参加したくない	わからない	不明・無回答
全体 (N=941)	4.0	18.2	28.5	42.0	7.3
【性別】					
男性 (N=419)	6.2	23.2	24.8	38.7	7.2
女性 (N=515)	2.3	14.0	31.8	44.9	7.0
【年齢別】					
20歳代 (N=39)	2.6	12.8	41.0	41.0	2.6
30歳代 (N=96)	3.1	25.0	36.5	35.4	0.0
40歳代 (N=167)	4.8	14.4	36.5	43.1	1.2
50歳代 (N=111)	4.5	14.4	37.8	39.6	3.6
60歳代 (N=182)	6.0	18.7	28.6	41.8	4.9
70歳以上 (N=342)	2.9	19.6	18.1	44.2	15.2
【居住年数別】					
2年未満 (N=48)	4.2	18.8	35.4	39.6	2.1
2～5年未満 (N=84)	6.0	23.8	34.5	34.5	1.2
5～10年未満 (N=71)	1.4	16.9	32.4	42.3	7.0
10～20年未満 (N=134)	5.2	17.2	35.1	41.0	1.5
20年以上 (N=599)	3.8	17.7	25.4	43.4	9.7
【居住地区別】					
大字西條 (N=301)	3.0	20.9	25.6	43.2	7.3
大字中島 (N=8)	37.5	0.0	12.5	50.0	0.0
大字花常 (N=101)	5.0	20.8	35.6	30.7	7.9
大字馬島 (N=28)	3.6	10.7	39.3	39.3	7.1
大字三本木 (N=89)	5.6	12.4	28.1	41.6	12.4
大字砂子 (N=170)	4.7	16.5	25.3	47.1	6.5
大字鎌須賀 (N=45)	2.2	26.7	35.6	28.9	6.7
大字八ツ屋 (N=25)	4.0	24.0	24.0	44.0	4.0
大字長牧 (N=39)	2.6	20.5	41.0	35.9	0.0
大字東條 (N=32)	6.3	15.6	25.0	40.6	12.5
大字北間島 (N=43)	2.3	7.0	32.6	55.8	2.3
大字堀之内 (N=51)	2.0	19.6	27.5	43.1	7.8

問 13 町民と行政が協働してまちづくりを行ううえで、あなたが必要だと思うのはどのようなことですか。(複数回答)

町民と行政が協働してまちづくりを行ううえで、必要だと思うことについて、「町民と行政との交流や意見交換する機会をつくること」が36.5%で最も高くなっており、次いで「まちづくりの中心となる担い手、人材を育成すること」が35.6%となっています。



問 13 と他の属性によるクロス集計

性別でみると、男性は「町民と行政との交流や意見交換する機会をつくること」「まちづくりの中心となる担い手、人材を育成すること」がそれぞれ37.0%、女性は「町民と行政との交流や意見交換する機会をつくること」が36.5%と最も高くなっています。

年齢別でみると、60歳代で「まちづくりの中心となる担い手、人材を育成すること」が47.3%と最も高くなっています。

居住年数別でみると、20年以上で「まちづくりの中心となる担い手、人材を育成すること」が39.9%と最も高くなっています。

居住地区別でみると、大字中島、大字花常、大字馬島、大字三本木、大字鎌須賀、大字東條で「町民と行政との交流や意見交換する機会をつくること」が最も高くなっています。

(単位：%)

	町民と行政との交流や意見交換する機会をつくること	町政情報の公開を充実すること	まちづくりや計画づくりに町民が参加する機会を増やすこと	町民が自らの活動情報などを発信できる広報などを充実すること	町民が参加できるイベント・事業を実施してPRすること	町民が活動するための拠点施設を整備すること	まちづくりの方法を規定した条例をつくること
全体 (N=941)	36.5	27.7	27.2	8.6	25.4	14.2	5.5
【性別】							
男性 (N=419)	37.0	30.5	29.4	8.4	26.3	15.8	7.4
女性 (N=515)	36.5	25.6	25.6	8.9	24.9	13.2	4.1
【年齢別】							
20歳代 (N=39)	30.8	33.3	25.6	2.6	25.6	17.9	7.7
30歳代 (N=96)	35.4	21.9	35.4	9.4	25.0	15.6	5.2
40歳代 (N=167)	38.3	28.1	24.0	8.4	31.1	12.6	3.6
50歳代 (N=111)	29.7	36.0	22.5	11.7	25.2	18.0	9.0
60歳代 (N=182)	39.6	28.6	29.7	6.6	26.4	15.4	6.0
70歳以上 (N=342)	37.4	25.7	26.9	9.4	22.2	12.6	5.0
【居住年数別】							
2年未満 (N=48)	35.4	29.2	22.9	12.5	33.3	16.7	8.3
2～5年未満 (N=84)	38.1	26.2	28.6	10.7	25.0	17.9	7.1
5～10年未満 (N=71)	33.8	25.4	35.2	8.5	19.7	9.9	7.0
10～20年未満 (N=134)	37.3	27.6	25.4	8.2	29.9	14.9	3.0
20年以上 (N=599)	36.7	28.4	26.7	8.2	24.5	14.0	5.3
【居住地区別】							
大字西條 (N=301)	36.9	24.9	29.6	7.6	25.2	14.0	4.3
大字中島 (N=8)	50.0	25.0	37.5	12.5	12.5	25.0	12.5
大字花常 (N=101)	31.7	26.7	26.7	11.9	26.7	17.8	3.0
大字馬島 (N=28)	50.0	35.7	28.6	10.7	35.7	10.7	7.1
大字三本木 (N=89)	39.3	23.6	24.7	3.4	27.0	10.1	7.9
大字砂子 (N=170)	35.3	32.4	27.6	8.2	18.8	17.1	5.9
大字鎌須賀 (N=45)	51.1	35.6	17.8	15.6	31.1	15.6	2.2
大字八ツ屋 (N=25)	36.0	20.0	36.0	12.0	36.0	20.0	8.0
大字長牧 (N=39)	35.9	43.6	30.8	7.7	30.8	10.3	5.1
大字東條 (N=32)	40.6	21.9	25.0	0.0	12.5	9.4	9.4
大字北間島 (N=43)	34.9	16.3	32.6	11.6	23.3	11.6	0.0
大字堀之内 (N=51)	25.5	33.3	13.7	13.7	35.3	9.8	13.7

	まちづくりの中心となる担い手、人材を育成すること	町民活動のための財源、お金を確保すること	町民活動に関するサポートを充実すること	わからない	その他	不明・無回答
全体 (N=941)	35.6	23.1	16.6	9.0	2.0	7.9
【性別】						
男性 (N=419)	37.0	19.8	18.6	6.9	2.9	7.4
女性 (N=515)	34.6	25.8	15.0	10.9	1.4	7.6
【年齢別】						
20歳代 (N=39)	20.5	28.2	15.4	15.4	5.1	5.1
30歳代 (N=96)	28.1	36.5	17.7	11.5	3.1	1.0
40歳代 (N=167)	32.3	38.9	18.6	9.0	2.4	3.0
50歳代 (N=111)	34.2	22.5	15.3	8.1	2.7	4.5
60歳代 (N=182)	47.3	18.1	15.9	7.1	0.5	4.9
70歳以上 (N=342)	35.1	13.7	16.1	9.1	1.8	14.6
【居住年数別】						
2年未満 (N=48)	20.8	29.2	16.7	4.2	8.3	6.3
2～5年未満 (N=84)	23.8	28.6	16.7	15.5	0.0	4.8
5～10年未満 (N=71)	32.4	28.2	15.5	9.9	4.2	5.6
10～20年未満 (N=134)	29.9	30.6	18.7	11.9	3.7	4.5
20年以上 (N=599)	39.9	19.5	16.2	7.8	1.2	9.2
【居住地区別】						
大字西條 (N=301)	37.5	22.9	13.3	10.6	2.3	8.3
大字中島 (N=8)	25.0	37.5	0.0	0.0	0.0	12.5
大字花常 (N=101)	30.7	28.7	18.8	7.9	1.0	8.9
大字馬島 (N=28)	28.6	25.0	21.4	7.1	0.0	0.0
大字三本木 (N=89)	24.7	19.1	24.7	3.4	3.4	15.7
大字砂子 (N=170)	37.6	21.8	17.6	8.8	4.1	5.3
大字鎌須賀 (N=45)	42.2	17.8	15.6	8.9	0.0	4.4
大字八ツ屋 (N=25)	52.0	24.0	20.0	4.0	0.0	0.0
大字長牧 (N=39)	38.5	25.6	12.8	5.1	0.0	5.1
大字東條 (N=32)	31.3	21.9	9.4	18.8	3.1	6.3
大字北間島 (N=43)	44.2	27.9	20.9	16.3	0.0	2.3
大字堀之内 (N=51)	29.4	19.6	15.7	9.8	0.0	11.8

Ⅲ. その他回答

問3 職業

項目
不動産貸付業（2件）
税理士
嘱託員
定年退職→年金生活
歯科医療
リハビリ中
自営業の手伝い
臨時職員
非常勤講師
内職
年金
看護師
整備
マンション経営
会社役員

問5 家族構成

項目
子ども3人、独立夫婦2人
子、孫
今は2人
子ども独立
孫
夫婦（子どもは他県2人）、孫3人
兄妹

問11 まちづくりのあり方

項目
名古屋市と合併すべき
本当なら②が理想だが、何をしてよかわからない。余裕がない
以前やっていた町長さんとの交流会
今現在、村なのでまちづくりをしてほしい
昔から生活している人と新しい人の垣根をとること
障がいがあるので何もできない
子どもが安全なまち

問13 協働によるまちづくり

項目
役人の質を上げるべき
役所の方がもっと活動や文化に興味を持ってほしい。わからない、知らないではいけないと思う
行政全面（金の使い道、税収の得方など全て）の透明化、最重要
財源のお金は税金を使用しないでほしい（寄付等で）
町会議員をもっと活用して町政と町民が団結して良いまちづくりをする
若い世代も参加しやすい土日祝、平日夜等に「会」を行う機会があると良い
サラリーマン層が町だよりを見ず、まちづくりに興味をもつ機会がそもそもない。PRに気づく工夫
町民がアイディアを出し合い、町民が選択し、行政がサポート、フォローする
活動に参加するための時間と心の余裕
道路整備
河川道路の（ヒビワレ）チェックしてほしい（新川）東
安全なまち
プールを復活してほしい
教育の充実（行政やまちの仕組みのアピールなど）
環境権（東條郷前91のあたり）。幼稚園児や80歳の高齢者、主婦、障がい者が、昼も夜も365日、やすらかに家の中で過ごせること
合併する事
早く名古屋市と合併してくほしい

アンケート調査票

「第4次大治町総合計画」中間見直しにかかる アンケート調査のお願い

町民の皆さまには、日頃より町政の推進にご協力いただきまして、厚くお礼申し上げます。

現在、本町では平成 23 年度に策定した「第4次大治町総合計画」に基づき、町政の推進を行っています。この計画は平成 32 年度までを計画期間とするものであり、今年度はその中間年度となります。

このアンケートは、総合計画の進捗状況を把握し、計画の評価を行っていくための基礎資料とするために実施するものであり、大治町の住民基本台帳から 20 歳以上の町民 3,000 名を無作為抽出で選ばせていただきました。

お答えいただいた内容は、統計処理にのみ利用し、秘密の保持には万全を期していますので、アンケート調査の趣旨をご理解いただき、率直なご意見やお考えをお聞かせくださいますようお願いいたします。

平成 27 年 12 月

大治町

1. このアンケートには、アンケート用紙をお送りした封筒に書かれた宛て名のご本人がお答えください。ただし、ご本人がお答えいただけない場合には、ご家族のどなたかがお答えいただきますようお願いいたします。
2. このアンケートは無記名でお答えください。
3. 調査結果はすべてまとめて集計し、個々の回答や個人情報・プライバシーに関わる情報が公表されることはありません。率直なご意見をお寄せください。
4. ご記入いただいたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて、12 月 20 日（日）までにポストに投函してください。
5. このアンケートについてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。
大治町役場 総務部企画課（TEL 052-444-2711 内線 163）

1 あなたご自身のことについておたずねします。

問1 性別（○はひとつ）

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問2 年齢（○はひとつ）

- | | |
|--------|---------|
| 1 20歳代 | 4 50歳代 |
| 2 30歳代 | 5 60歳代 |
| 3 40歳代 | 6 70歳以上 |

問3 職業（○はひとつ）

- | | |
|-------------|--------|
| 1 農林業 | 6 家事専業 |
| 2 自営業 | 7 学生 |
| 3 会社員・団体職員 | 8 無職 |
| 4 パート・アルバイト | 9 その他 |
| 5 公務員 | () |

問4 あなたは大治町に何年住んでいますか。（○はひとつ）

- | | |
|-----------|------------|
| 1 2年未満 | 4 10～20年未満 |
| 2 2～5年未満 | 5 20年以上 |
| 3 5～10年未満 | |

問5 あなたの家族構成はどのようになっていますか。（○はひとつ）

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 単身 | 4 親・子・孫（3世代） |
| 2 夫婦（子どもなし） | 5 その他 |
| 3 親子（2世代） | () |

問6 あなたが住んでいる地区はどちらですか。（○はひとつ）

- | | | |
|--------|---------|----------|
| 1 大字西條 | 5 大字三本木 | 9 大字長牧 |
| 2 大字中島 | 6 大字砂子 | 10 大字東條 |
| 3 大字花常 | 7 大字鎌須賀 | 11 大字北間島 |
| 4 大字馬島 | 8 大字八ツ屋 | 12 大字堀之内 |

問7 あなたは、今後も大治町に住み続けたいと思いますか。（○はひとつ）

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 ぜひ住み続けたい | 4 あまり住み続けたくない |
| 2 おおよそ住み続けたい | 5 住み続けたくない |
| 3 どちらとも言えない | |

2 生活課題の満足度・重要度についておたずねします。

問8 「住み良さを実感できる大治町」の実現に向け、以下のそれぞれの項目（生活課題）はどの程度、現在満足を感じ、今後重要だと思いますか。それぞれの項目について5段階でお答えください。

【教育・文化】

区分	生活課題	満足度					重要度				
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
1	子どもが、自分一人で問題を抱え込んでいない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	小中学校の先生が熱心で、資質がよい	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	子どもたち同士が、地元で遊んでいる姿を見かける	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4	学校と家庭の間に信頼関係がある	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5	親が、他への責任を過度に追及したり、理不尽な要求を繰り返さない節度を持っている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6	子ども達が、自然や生き物にふれあいながら遊んでいる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7	子どもが、地域の大人に見守られながら、育っている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
8	子どもが、年の違う子や違う学校の子と接しながら、成長している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
9	子どもの学力が劣っていない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
10	子どもが、自分のやりたいことや得意なことで自尊心を持つことができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
11	子どもが善悪の判断を持ち、自主的自発的に行動できるよう、習慣を身に付けることができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
12	家庭内で、親が子どもとふれあったり、話し合ったりする時間を持つことができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
13	子ども同士の関係に、陰湿ないじめがない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

区分	生活課題	満足度					重要度				
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
14	行きたい学校を選んだり、行くことができる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
15	教育費など子どもを育てるための経済的負担が軽減されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
16	大治町独自の由緒ある文化が大切に保存され、継承されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
17	子どもを持つ親同士が、つながりを持ち、コミュニケーションを取っている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

【行財政】

区分	生活課題	満足度					重要度				
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
18	周辺市町村に比べて、公共サービスが引けを取らない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
19	町が破綻しないように経営されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
20	町のお金の使われ方（支出）に対して、住民が納得している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
21	住民が、何でも行政に頼り過ぎていない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
22	町議会議員の活動に対して、町民が納得し、信頼している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
23	町の重要な方針やルールが、住民によく知られ、正しく理解されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
24	合併の問題について、じっくりと検討がなされている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
25	行政が、方針と取り組むべき課題の優先順位を明確にして、行政活動に取り組んでいる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
26	町民ニーズに基づいて、町政が運営されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

区分	生活課題	満足度					重要度				
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
27	行政の遊休財産や公共施設が、時代やニーズに応じて、有効に活用されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
28	公共サービスの実施・提供者が誰であっても、サービスの質が保たれている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
29	住民が、行政に対して縦割りの弊害を感じていない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
30	公民館図書室が利用したくなるような魅力を持っている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
31	住民に対して、良い情報も悪い情報も含めて、さまざまな情報が届けられている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
32	町職員の資質が良く、意欲を持って働いている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

【健康・福祉】

区分	生活課題	満足度					重要度				
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
33	子育ての不安や悩みやストレスが、解消できている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
34	乳幼児や学童が、必要な保育を受けることができる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
35	子どもの体力・運動能力が低下していない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
36	働きながら、過剰な負担を抱えることなく、子育てをすることができる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
37	多様な世代が、気軽に健康づくりに取り組むことが、できている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
38	かかりつけ医と高度な医療サービスの両方を、スムーズに受けることができる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

区分	生活課題	満足度					重要度				
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
39	障がい者が、公的制度だけでなく、周りや地域の人の協力を得ながら、暮らすことができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
40	お年寄りが、地元で、日常生活上の不便を感じずに、暮らすことができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
41	安全な食べ物を食べるできている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
42	多くの住民がスポーツを楽しんでいる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

【産業】

区分	生活課題	満足度					重要度				
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
43	地元の中小企業や事業所・商店が元気である	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
44	遊休資源がもったいない状態になっていない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
45	町ブランドの農産物や特産品がよく知られ、消費されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
46	農家が農業を続けることができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
47	野焼き（廃棄物の屋外焼却以外の農業や風俗習慣上の行事等）に対して、住民が正しく理解している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
48	働くことによって、人生の見通しを持つことができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
49	農地が荒れていない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

【生活・環境】

区分	生活課題	満足度					重要度				
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
50	施設の利用に関して、人々のモラルが向上している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
51	自然が多く、身近に多様な生き物を見ることができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
52	ゴミ収集のしくみが使いやすく、機能している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
53	ゴミの減量や分別やゴミ出しについて、住民がマナーやルールを守っている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

【地域づくり】

区分	生活課題	満足度					重要度				
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
54	障がい者が、障がい者に加え、健常者の友だちを持っている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
55	中高年者が、家の外に出て行く楽しみや生きがいを持っている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
56	町民同士が、町民としての一体感を抱くことができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
57	大治町に他所の人も来たくような、自慢できる魅力がある	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
58	住民が大治町に対して、愛着や自信を持っている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
59	若者が大治町に住み続けたいと思っている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
60	住んでいる人が多く、空き家が少ない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
61	異なる世代同士が、交流している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

区分	生活課題	満足度					重要度				
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
62	身近に顔見知りがいて、声をかけあうことができる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
63	多様な世代が、交流しあっている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
64	シニアの男性が、地元地域に友だちをつくることのできている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
65	プライバシーを守ることと、住民が相互に関わりあうことのバランスが保たれている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
66	近隣の住民同士が、コミュニケーションを取ったり、話し合ったりしている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
67	地域に根ざした各活動に魅力があり、親しまれ、支持や共感を得ている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
68	転入者や若い人が、地元の人や年長の人から、聞く耳を持ってもらっている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
69	地域を良くし、守っていく活動や組織に、在住歴や年齢に関わらず、多くの住民が参加している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
70	男性と女性が、お互いを尊重し、理解し合おうとしている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
71	地域の組織の役員選出や運営方法が民主的に選出され、運営されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
72	地域の人々の間で、お互いの助け合いの心がある	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
73	住民の自発的な地域活動や公益的な住民活動が盛んである	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

【都市基盤】

区分	生活課題	満足度					重要度				
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
74	障がい者が、行きたいところに支障なく行くことができる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
75	災害時にも、生活道路が分断されない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
76	夜でも、不安や危険を感じずに、歩くことができる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
77	道路標識が、生活の実情に合っている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
78	車を持っていない人の移動や生活が、不便でない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
79	町の中心部がさびれていない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
80	交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
81	四季折々の季節感を抱くことができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
82	住宅が増えてきても、まちにのどかさが残っている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
83	家屋や商業施設が密集したところと、保全すべき農地が、バランスよく整備されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
84	公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
85	道路の状態が、地域によって差がない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
86	道路のバリアフリーがなされている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
87	地域の人に神社の木など、自然を守る気持ちが醸成されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
88	いざという時に、災害のための備えが、ちゃんと機能する	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
89	子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

問9 大治町の「まちづくり」全体をみた場合の総合評価をどうお感じですか。
(○はひとつ)

- | | |
|---------|-------------|
| 1 とても満足 | 4 とても不満 |
| 2 まあ満足 | 5 どちらともいえない |
| 3 やや不満 | |

3 協働のまちづくりについておたずねします。

問10 あなたは地域活動（自治会の活動やボランティア活動など）に参加したことがありますか。(○はひとつ)

- | |
|----------------------------|
| 1 現在、参加している |
| 2 現在、参加していないが、今後参加したい |
| 3 現在、参加しておらず、今後も参加したいと思わない |
| 4 わからない |

問11 あなたは、これからの大治町のまちづくりのあり方はどうあるべきだと思いますか。
(○はひとつ)

- | |
|---|
| 1 町民や地域でできることは自分たちで行い、できないことを行政が担うべき |
| 2 町民と行政が、協力してまちづくりを進めていくべき |
| 3 行政が中心となって、まちづくりを進めていくべき |
| 4 その他（ ） |

問12 あなたは、まちづくりへの関わりや参加に対し、どうお考えですか。該当する数字をひとつずつ○印で囲んで下さい。

		参加したい	できれば参加したい	参加したくない	わからない
1	地域づくりに関する講演会・勉強会への参加	1	2	3	4
2	地域情報の収集・発信	1	2	3	4
3	地域イベントなどの企画・運営	1	2	3	4
4	コミュニティ組織などにおける地域づくり活動（自主防災など）	1	2	3	4
5	行政施策の立案段階からの参画	1	2	3	4

問 13 町民と行政が協働してまちづくりを行ううえで、あなたが必要だと思うのはどのようなことですか。(3つまで○)

- | | |
|----|-------------------------------|
| 1 | 町民と行政との交流や意見交換する機会をつくること |
| 2 | 町政情報の公開を充実すること |
| 3 | まちづくりや計画づくりに町民が参加する機会を増やすこと |
| 4 | 町民が自らの活動情報などを発信できる広報などを充実すること |
| 5 | 町民が参加できるイベント・事業を実施してPRすること |
| 6 | 町民が活動するための拠点施設を整備すること |
| 7 | まちづくりの方法を規定した条例をつくること |
| 8 | まちづくりの中心となる担い手、人材を育成すること |
| 9 | 町民活動のための財源、お金を確保すること |
| 10 | 町民活動に関するサポートを充実すること |
| 11 | わからない |
| 12 | その他 () |

最後に、大治町のまちづくりについて、日頃から感じていることがありましたら、些細なことでも結構ですので、ご自由にお書きください。

安全に関すること (防災、防犯、消防・救急体制、交通安全など)
福祉に関すること (保健・医療、子育て、高齢者福祉、障がい者福祉など)

都市基盤に関すること（住環境、道路整備、河川整備、環境保全など）

教育に関すること（学校教育、生涯学習、スポーツ、文化・歴史など）

協働に関すること（まちづくりへの住民参画・連携など）

～アンケートへのご協力、どうもありがとうございました～

以上で質問はすべて終了です。長時間ご協力ありがとうございました。

ご記入済みの用紙は、お手数ですが、同封した返信用封筒に入れて、12月20日（日）までに切手を貼らずにポストに投函してください。

大治町マスコットキャラクター はるちゃん



「第4次大治町総合計画」
中間見直しにかかる
アンケート調査結果報告書

発行：大治町

編集：大治町総務部企画課

〒490-1192

愛知県海部郡大治町大字馬島字大門西1番地の1

TEL 052-444-2711(代表)

FAX 052-443-4468

平成28年2月
